

お念仏のつどい

入場無料
申込不要

浄福寺本堂

令和7年

12月8日(月)

受付12:30 開始13:00

京都西陣 浄福寺

京都市上京区浄福寺一条上笹屋2-601



重要文化財「十王図」

タイムスケジュール

- 12:30 受付開始
- 13:00 浄土宗おつとめ・木魚体験
- 14:00 休憩
- 14:20 十王図絵解き
拝観・体験コーナー
- 16:00 終了

今回の見どころ

【十王図絵解き】

- ◆十王図冥土の裁きをする閻魔大王等、
十人の裁判官の話

【文化財の拝観】

- ◆本堂 京都市文化財(日本最古の違法建築)
- ◆重要文化財「十王図」(土佐光信)内三幅
- ◆方丈天井龍図・鳴龍(山田文厚)

【木版画展～絵解きに使われた版画～】

【体験コーナー】

- ◆浄土双六 ◆地獄極楽コリントゲーム

主催 浄土宗京都教区教化団

京都市東山区林下町405 浩徳院中 京都教区教務所内 TEL075-561-1557

～京都西陣 浄福寺について～

京都西陣の閑静な町並みに佇む浄福寺は、延暦年間(782～802)に賢憬大僧都の開創と伝えられる古刹で、当初は天台宗に属していました。

幾度もの火災に遭いながらも、建治二年(1276)には後宇多天皇の勅命により一条村雲の地に再建され、さらに室町時代末の大永五年(1525)に後柏原天皇より「念仏三昧堂」の勅号を賜り、浄土宗を兼ねるようになり、のちに知恩院に属しました。

元和元年(1615)に現在の地へ移り、現本堂は享保十八年(1733)の再建によるものです。堂内には本尊阿弥陀如来像を安置し、釈迦堂には三国伝来と伝わる釈迦仏を奉安しております。

寺宝には鎌倉時代の二十五菩薩来迎図(二幅)、土佐光信筆十王像(十幅)などの重要文化財を有し、また境内には光格天皇皇女・霊妙心院をはじめ、公卿や殿上人の墓が多く残るなど、西陣の地に今も深い歴史の息づく名刹であります。

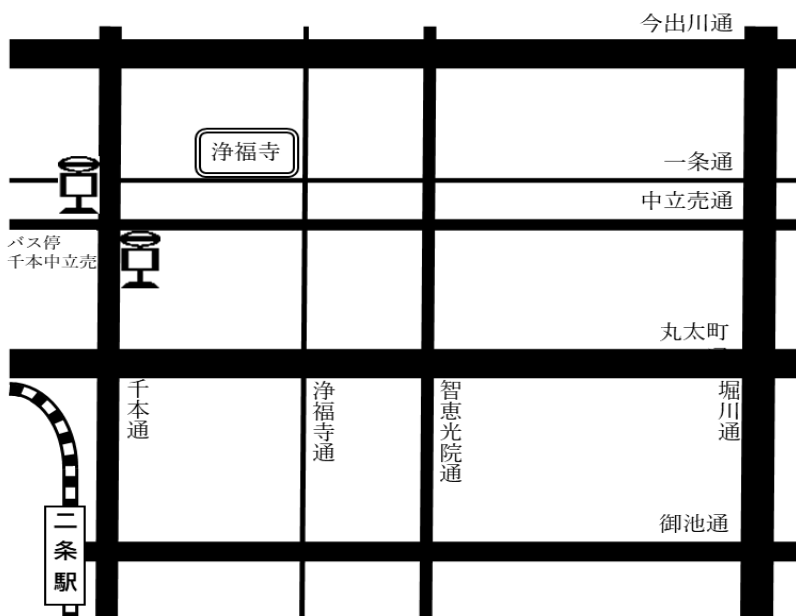


浄福寺 山門



御本尊 阿弥陀如来像

交通案内



JR二条駅より

市バス201・206・46・55系統

JR京都駅より

市バス206系統

阪急四条大宮駅より

市バス201・206・46・55系統

京阪三条駅より

市バス10系統

各系統 千本中立売下車 徒歩3分

※駐車場はございません。公共交通機関をご利用の上お越しください。